

# 観光事業の現状と今後

## 積極的な観光活動



新美 正治 議員  
(済々会)

**阿久比町の観光協会は平成23年6月に発足し、早4年が経った。**

**問** 4年間の実施事業結果と今後の方針は。

**答** ホームページやパンフレットによる情報発信や阿久比町のPR、あくぐブランド認定事業等に取組んできた。

今後は、観光協会の自立化と積極的な観光活動を目指す。

**問** 知多娘・アグガール・アグビーの宣伝貢献度は。

**答** 町や観光協会主催の各種イベントに積極的に参加して、阿久比町のPRを行ってきた。



アグビーのぬいぐるみ

**問** 観光推奨品の現状と今後の拡大販売方法は。

**答** あぐいブランド認定品については、事業者との共同事業により販売拡大を図りたい。

**問** 南の玄関「ごんげん山」の今後の観光化への考え方は。

**答** 阿久比町を代表する観光資源であるので、地域ボランティアや地元保存会と連携し、周辺の環境保全・整備に取組み、観光客誘致を図りたい。



ごんげんやま 権現山  
ごんぎつねの森

## ごみの減量化

### 資源を大切に

**資源は限りあるものであり、我々にはこれを次世代に引き継ぎ、未来の安心を確保していく責任がある。**

**問** 1人1日当たりのごみの排出量は。

**答** 平成24年度は892g、平成25年度は888g。

**問** 昨年度のごみの処理費用の内訳は。

**答** 一般可燃・不燃・粗大ごみの処理費は約1億1780万円、資源ごみの処理費約7110万円、し尿汲取り費用は1347万円、東部知多衛生組合負担金は約1億4020万円、合計で約3億4258万円。

**問** ごみのリサイクル分別の啓蒙活動は。

**答** ホームページや広報あぐいに8月1日号から毎月のごみ排出量、リサイクルの豆知識、必要性、疑問や分別方法を掲載し、ごみの減量化のPRに努める。

また、一般ごみへの事業系ごみ混入調査も実施し、指導している。



家庭ごみ専用の燃えるごみ収集袋 (小)

### 豆知識

#### 3Rとは

**Reduce** (リデュース)・・・減らす

**Reuse** (リユース)・・・繰り返し使用

**Recycle** (リサイクル)・・・資源として再利用



資源回収ステーション (宮津公民館)

**問** 道路へのポイ捨てに対する防止策は。

**答** ポイ捨て禁止看板の配布や看板の設置を実施。多い場所は、職員が環境パトロール時に散乱ごみの回収をしている。